

国に国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情
(生活振興環境委員会付託)

受 理 番 号 第 93 号

受 理 年 月 日 令和 8 年 1 月 20 日

付 託 年 月 日 令和 8 年 2 月 24 日

陳 情 者
.

陳 情 原 文 令和 8 年度も米の価格の高騰は収まりません。国民の生活を守るため、
国に対し国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出をお願い
いたします。

2023年度から5年間で防衛費は約43兆円程度と増額し、GDP1%から
2%を目安にしています。(令和5年版防衛白書)

このように防衛費は増額しています。食糧安全保障の観点から国民の主食である
米の価格を統制し、米農家の所得の安定を図るべきで、米価格統制費用は食糧安全
保障の見地から防衛費から拠出すべきです。

それに、農林水産省の令和5年度食料・農業・農村白書によれば、自営農業に従
事する「基幹的農業従事者」の人数は2000年240万人から2023年116
万人に減少、うち65歳以上は82万人、「基幹的農業従事者」の平均年齢は68.
7歳です。10年後平均年齢は約80歳で、このままでは日本の農業は消滅します。
つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

江戸川区議会において、国に国民の主食である米の価格を統制することを求める
意見書を提出してください。